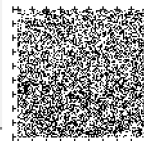


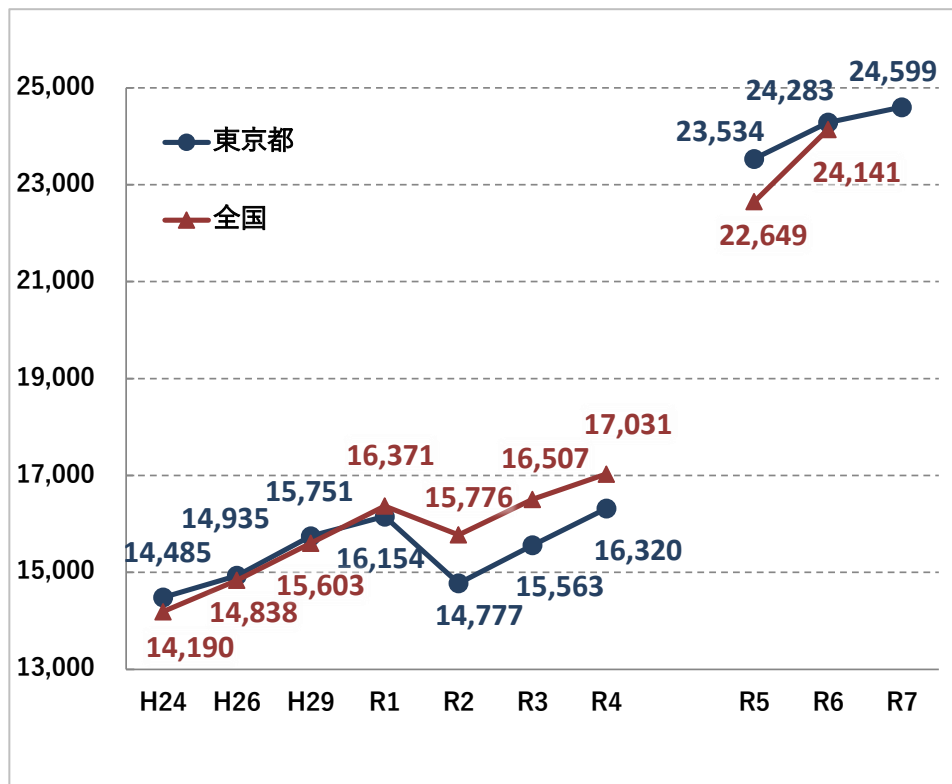
1. 就労継続支援B型事業所の工賃向上に向けた取組

事業名	概要	R7実績
①工賃アップセミナー	工賃向上に向け、職員の経営意識や利用者のモチベーションを高める研修を実施 ・基礎編：工賃向上の基礎知識、グループワーク等 ・応用編：マーケティング、販路開拓の方法、商品開発等 ・体験編：デジタル関連業務の事例紹介や機器操作体験（R8新規）	基本：116事業所 応用：47事業所
②就労継続支援B型事業所マネジメント事業	工賃向上を目指す上で抱えている様々な課題（生産活動・利用者支援・事業所運営等）を解決するため、事業所の状況に応じて自ら解決できるよう専門家派遣による伴走型支援を実施。	事業所数：40
③生産活動に係る営業開拓等支援事業	企業と事業所の間で仕事のマッチングができる環境「東京都障害者施設生産活動応援センター」（T-PAS）を構築し、営業活動を支援	件数：723件 金額：20,785千円 登録事業所数：332
④区市町村ネットワークによる共同受注体制の構築事業 	単独の区市町村ネットワークでは受注が難しい大型案件を受注するため、都の共同受注体制を構築するとともに、共同受注を推進する会議を設置し、区市町村ネットワークの機能強化や構築を支援	件数：291件 金額：54,958千円 登録NW数：27
⑤「福祉・トライアルショップの展開」 	自主製品（雑貨）を販売するトライアルショップ「KURUMIRU」を運営し、自主製品の普及、販路の拡大、工賃の向上を図る。 *実店舗（都庁店・伊勢丹立川店）、ネット通販、委託・催事販売	売上：33,848千円 参加事業所数：140
⑥受注促進・工賃向上設備整備費補助事業	受注機会の増大や工賃向上を目的とした生産設備整備に対する補助を実施 ・補助基準額 500万円 ・補助率 1/2	件数：2件 金額：2,710千円

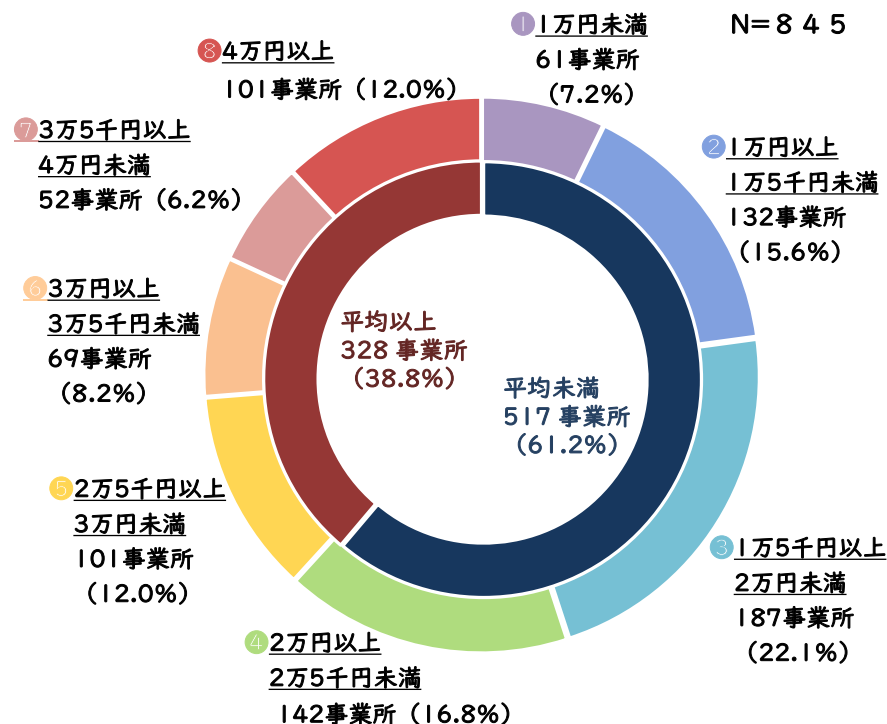


2. 就労継続支援B型事業所の平均工賃実績の状況

(1) 平均工賃実績の推移



(2) 平均工賃実績の分布 (令和7年度)

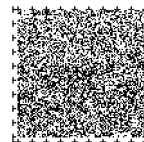


*令和7年度事業所実績報告 (令和8年6月) より

- 都内事業所の令和7年度平均工賃額 (速報値) は24,599円 (目標工賃25,800円)
- 令和6年度報酬改定により、平均工賃額の算出方法が変更

「工賃支払総額 ÷ 工賃支払い対象者数」
⇒ 「工賃支払総額 ÷ 平均利用者数」

- 全体の約6割の事業所は、都内平均工賃(24,599円)を下回っている



3. 就労継続支援B型事業所における生産活動の状況等

*令和8年度工賃実態調査より（速報値）

■分類別件数

■内容（上位15）

軽作業（封入封緘等）	970	① 清掃	443	⑥ 繊維製品製造	120	⑪ 箱折り	80
作業・サービス（清掃等）	810	② 印刷物の封入封緘	259	⑦ リサイクル	89	⑫ 弁当・惣菜	77
食品・一次産業	567	③ 袋詰め	219	⑧ 喫茶店	87	⑬ 飲食店	68
自主製品（雑貨）	275	④ 組立	157	⑨ ラベル貼り	87	⑭ PC（入力等）	63
デジタル関連（PC入力等）	106	⑤ 菓子製造	157	⑩ パン製造	82	⑮ 検品	58

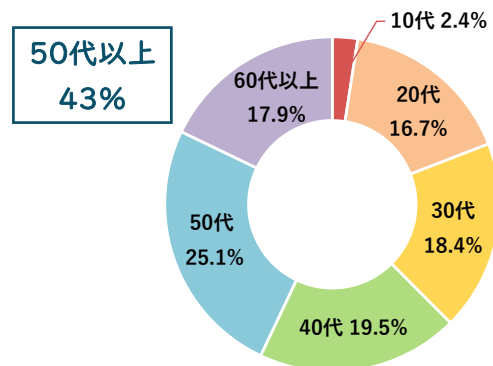
*各事業所の売上額上位5活動の集計（その他項目363件を除く）

4. 事業所における工賃向上に向けた課題等

■かなり問題 ■やや問題 ■普通 ■あまりない ■全くない

利用者の高齢化・重度化対応	29.6%	39.8%	16.2%	11.2%	3.1%
利用者と仕事のマッチング	13.3%	42.1%	33.1%	9.8%	1.8%
営業・単価交渉	13.3%	40.1%	34.5%	10.3%	1.8%
販路開拓・新商品開発	12.3%	39.3%	34.1%	11.7%	2.6%
仕事量の安定的確保	10.9%	38.7%	36.0%	11.5%	3.0%

■参考（利用者の年齢）



課題	必要とする支援（主なもの）	対応する都事業
利用者の高齢・重度化	支援例、専門家の助言	① 工賃アップセミナー（支援例の紹介） ② B型マネジメント（専門家の伴走型支援）
営業・単価交渉	専門家の助言	
販路拡大、仕事量確保	区市町村NWや地元企業との連携 官公庁による優先調達 共同販売会への参加	③ 営業開拓等支援（企業と事業所のマッチング） ④ 共同受注体制（複数区市町村NWによる受注） ⑤ KURUMIRU（自主製品雑貨の販売）
新商品開発	専門家の助言	② B型マネジメント（専門家の伴走型支援）
設備等更新	設備整備費補助の自己負担軽減	⑥ 設備整備費補助